

# 労働市場の概要（平成23年4月）

岡山労働局 職業安定課  
Tel 086-801-5103

## 雇用情勢

平成23年4月の有効求人倍率(季節調整値)は、0.86倍となり、前月より0.01ポイント低下した。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が2.8%減少し、有効求職者数(季節調整値)も0.9%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(30.3%増)、製造業(27.0%増)、運輸業・郵便業(16.8%増)、卸売・小売業(22.6%増)、医療・福祉(9.5%増)、サービス業(他に分類されないもの)(30.8%増)増加し、宿泊業・飲食サービス業(4.0%減)で減少したが、全体では対前年同月比12.1%増と10ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で6.8%減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、5ヶ月ぶりに低下したが、前年比較でも改善が続いており、県内の雇用情勢は、依然として厳しいものの、持ち直しの動きが続いている。

## 1 有効求人倍率(季節調整値)

4月の有効求人倍率は0.86倍となり、前月より0.01ポイント低下した。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

### (1) 有効求人(パートを含む)

○ 4月の有効求人は32,949人で、対前年同月比(原数値比較)で25.8%増加し、対前月比(季節調整値比較)では2.8%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で12ヶ月連続での増加となった。

### (2) 有効求職(パートを含む)

○ 4月の有効求職は41,916人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.9%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で15ヶ月連続での減少となった。

(3) 4月の正社員の有効求人倍率は0.52倍(原数値)となった。

## 2 新規求人倍率(季節調整値)

4月の新規求人倍率は1.19倍となり、前月より0.19ポイント低下した。

### (1) 新規求人(パートを含む)

○ 4月の新規求人は12,000人で、対前年同月比(原数値比較)で12.1%増加し、対前月比(季節調整値比較)では14.0%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では10ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業	30.3%の増加(7ヶ月連続で増加)
製造業	27.0%の増加(15ヶ月連続で増加)
運輸業・郵便業	16.8%の増加(8ヶ月連続で増加)
卸売・小売業	22.6%の増加(9ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	4.0%の減少(2ヶ月ぶりに減少)
医療・福祉	9.5%の増加(10ヶ月連続で増加)
サービス業	30.8%の増加(13ヶ月連続で増加)

### (2) 新規求職(パートを含む)

○ 4月の新規求職は12,904人で、対前年同月比(原数値比較)で6.8%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも0.5%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月連続での減少となった。

## 3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は535,492人で、対前年同月比2.5%の増加となり、16ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、8,810人で対前年同月比は16.7%減少し、受給率は1.6%で前月と同じであった。